

5月

阿尾公民館だより

氷見市阿尾公民館
氷見市阿尾1015
TEL・FAX 74-3504

4月4日(木)、阿尾保育園で入園の集いがありました。5人が入園しました。地区全体で温かく見守りましょう。

入園の集い



4月5日(金)、海峰小学校で入学式が行われました。ピカピカの1年生13名が入学し、学校に活気が戻ってきました。

入学式



学童お楽しみ会

3月25日(月)、学童のお楽しみ会がありました。午前中は、藪田のグリーンキーパーに協力してもらい花の寄せ植えを行いました。また、午後は、ビンゴゲーム等で楽しみました。できた寄せ植えの鉢は、自宅へ持ち帰りました。



北日本新聞より

かいほうキッズ

2月22日(木)、幼児6人とそのお母さん、指導者4人が集まり、子育てサークル「かいほうキッズ」が行われました。今日の活動は、ひな祭りの飾り作りでした。かわいいひな飾りができました。

また、3月21日(木)、真冬並みの気温で雪も降ったためか参加者は2組でした。幼児とそのお母さん、石上さん、指導員5人が集まりました。バルーンアートで、風船でダックスフント等を作りました。



*** 公民館主事の独り言**

今日という日と良縁を結ぶための、いい朝の過ごし方のポイントを4つあげます。

- ・早起きをする。
- ・朝日を浴びながら深呼吸をする。
- ・花や木々の緑を見る。
- ・お茶を飲む。



※「手放すほど、豊かになる」 柳野俊明著 PHP文庫

「忙しい」は「心を亡くす」と書きますが、時間がないから忙しいのではなく、気持ちのゆとりがないから「忙しく感じる」だけではないでしょうか。

精神的なゆとりがあれば、どんなに忙しくても気持ちにゆとりがあるとストレスや疲労感も少なくてすみます。

いい朝の過ごし方4つのポイントのうち1つでも多く実践し、心豊かな日を過ごしたいものです。

○ 5月の講座案内

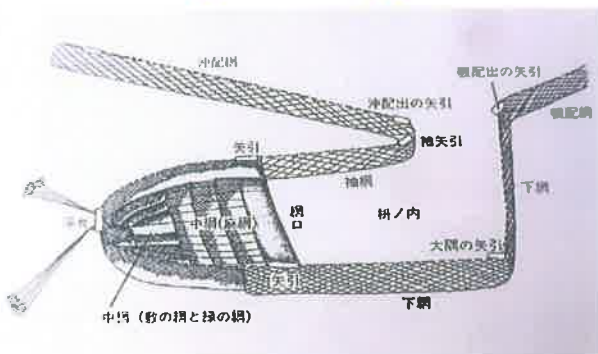
講座名	曜日	開設日	講師・責任者	時間	部屋
生け花 (池坊)	第1・3水曜日	1日 15日	西山栄津子	10:00~14:00	洋室
かな書道	第1・3月曜日	6日 20日	猶明 光華	13:00~	洋室
学童茶道&百人一首	原則毎週木曜日	2日 9日 16日 23日 30日	栗山 静子	15:00~	和室
手芸	第3火曜日	21日	伏木あい子	13:30~	和室
潮華会(新舞踊)	毎週土曜日	4日 11日 18日 25日	大野 朝子	19:00~	和室
潮月会(新舞踊)	毎週金曜日	3日 10日 17日 24日 31日	大野 朝子	13:00~	和室
囲碁サロン	毎週月・水曜日	1日 6日 8日 13日 15日 20日 22日 27日 29日		13:30~	和室
フラダンス	第1・3月曜日	6日 20日	東軒みさ子	19:00~	和室
常磐会書道教室	第2・4土曜日	11日 25日	名苗くみ子	10:00~	洋室

○阿尾公民館からのお知らせ

ふれあいランチ 阿尾…5月11日(土)、指崎…5月17日(金)

○おらっちゃん風土記 (定置網編) 麻ちょう台網

※「台網から大敷網へ」 小境卓治著 日本海学研究会叢書 参照



幕末の頃になると麻ちょう台網といって、身網を丈夫な糸で作った網が使われました。身網の大きさも、従来の12倍となったほか、垣網がかなり長くて、その張り方が工夫されました。その垣網は、磯に向かったものが350mとなり、さらに新しく沖に向かって約1250mも張り出され、身網の前に魚の運動場をつくって魚群をとらえやすいようにしました。これは、能登から大西彦右衛門らによって伝えられたとされています。この網は、大規模なため費用はわら台網の3倍を要しました。

明治末期、綿糸網の普及とともに姿を消しました。1回の網起こしで10,000匹の魚がとれ、資金は、当時のお金で1,000円位かかりました。

氷見の海の特徴

- ・大陸棚(水深200m)は、西側で3~5km、東側で1~2kmと、氷見では大陸棚が広い。大陸棚は海藻が繁茂し小魚が生息しやすい場所である。
- ・富山湾の神通川河口付近から北北西の方向に海底山脚があり、回遊魚を封じ込める地形になっている。また、大陸棚の斜面(ふけ)が回遊魚の絶好の通路となっている。
- ・氷見の海には大小8つの川が流れ込んでいる。これらの川によって陸地から栄養塩類が供給され、生物の繁殖に適する環境が形成されている。
- ・氷見の海に黒潮(対馬海流)の一部が流れ込んでいる。しかし、暖流と寒流のぶつかる潮目の存在は確認されていない。

